

## 【coagari 学習会】「何となく進学・就職した僕が、中津川で社長になった理由」を開催しました！

令和4年1月21日（金）、coagari 学習会として、サラリーマンとして働いた後に起業し、地元に戻ってカフェ「RIVERBED COFFEE BREWER&ROASTERY」と投資事業等を手掛ける会社を営む原峻祐さんを講師にお招きし、将来の様々な選択肢や新しいことの始め方について学ぶ学習会を行いました。

今回は学生さんや社会人の方6名に参加していただきました。

講師の原さんから、「なぜ起業したか」、「なぜ中津川市にUターンしたか」、「自身の経験から、参加者に伝えたいこと」等についてお話いただきました。その後、参加者からの質問に答える形で交流を深めました。

「山がすぐに見える環境に身を置くと、その存在の大きさと比較して自分の小ささを実感し、『自分が失敗しても山には何の影響もないから、どんなことでもやってみよう』という気持ちになれることが、地元（中津川市）にいる理由です」といったお話に、参加者の皆さんからは「なるほど」という声が聞かれ、実績だけでなく、原さんの考え方からも参考にしたり、考えさせられたりすることが多くあったようです。

参加者からは、「内容が起業に留まらず自立した生き方についてなど非常に大きなテーマの話となり面白かった」といった感想がありました。



株式会社 BLUE-PORT 社長 原 峻祐氏

域学連携の拠点施設「coagari」では、職業講話や学習会など、地域の方々と交流しながら、将来の職業選択の一助となるような企画を開催しています。こんな職業について知りたい！こんな話が聞きたい！というリクエストがありましたら、いつでもご連絡ください。

